



2021-2022 サッカー協会 定時総会開催

2021-2022年度サッカー協会定時総会が、5月29日茅ヶ崎市文化会館4階会議室で、開催された。

冒頭の協会長挨拶では、2月に死去された三村名誉会長の活躍を紹介され、協会への功績を称えられた。

議事では、協会・各委員長より、2021年度事業・収支報告、承認。その後、2022年事業計画、予算案が起案され、承認された。尚、協会事業報告の中で、新型コロナウイルスの感染拡大を考慮し、今年度も三島定期戦の中止が発表された。

2022年度も皆様のご協力宜しくお願い申し上げます。

議案事項【役員改選】

就任 名誉会長 福岡正之氏(協会顧問)

新任 4種委員会委員長 大内徹氏(4種副委員長)

※新名誉会長 福岡正之氏(旧姓 平田正之)略歴

- ・広島県 国泰寺高校出身
- ・中央大学1～2年生よりLBとして主力
(当時のコーチ 三村格一前名誉会長)
- ・中央大学クラブで(当時の監督三村格一前名誉会長)
第38回天皇杯に出場。
茅ヶ崎市 スポーツ振興、サッカーの普及、選手育成、
シニアリーグの実施に尽力。

1990年 茅ヶ崎サッカー協会副会長

2006年 茅ヶ崎サッカー協会会長

茅ヶ崎サッカー協会顧問



～コーナーフラッグ 特別投稿～

茅ヶ崎サッカー協会会長 関根泰久

「待ち遠しいW杯カタール大会！」

自粛やマスク着用等の生活が始まり2年が過ぎた。しかし、どうも簡単には収まりそうもなく気が重い。けれども、2022年11月には、最も楽しみにしているW杯カタール大会が開催される。アジア最終予選は初戦でオマーンに敗れ苦しいスタートとなったが、第9節でオーストラリアに2vs0で勝ち、何とかグループ2位で出場権を獲得した。だが、チャンスはあるのに得点出来ないゲームが続き、10試合で12得点の決定力不足は大きな課題だ。11月23日には、優勝候補のドイツとの初戦が決まっており、スペインとの試合もある。

6月にはキリンチャレンジカップでウルグアイやブラジル等の強豪国との試合が組まれており、日本代表がどんな戦いをしてくれるのか見逃せない。又、代表には誰が選ばれるのか？海外組はヨーロッパだけでもドイツ、ベルギーなどに60名が所属しており、国内組にも優れた選手は多いし若手の成長も著しく興味は尽きない。

開催まで、じっと家にこもっているばかりでは心身共に疲れストレスがたまってくるので、

今まで通り、友人と会話をしたり、街の様子や風景を見たり心が癒されホッとする楽しい時間を過ごしていこうと思う。昨年、従来余り興味がなかった朝顔栽培にチャレンジしてみたが、油虫と台風の被害を受け途中でギブアップした。今年はネットをしっかりと張り、油虫対策し何とか成功させたい。

また、毎日1万歩を目標にしてウォーキングも続けている。また時々、柳島スポーツ公園で、爽やかな湘南の風に吹かれながらサッカー観戦を楽しんでいる。自宅との往復は自転車で、えぼし岩を観ながらサイクリングロードを走っている。更に健康維持のため、縁のなかった病院に通い診察を受け、医者の方の指導を守っている。等々、感染対策をしっかりと行い自分のできる範囲の気分転換をし、11月を迎えようと思う。

最後になりましたが、この間、困難な状況下でも協会各委員会では様々な対策・工夫をし、活動を継続してくれています。関係者の皆様のご苦勞には大変感謝しています。これからもよろしくお願い致します。

